

外来魚駆除・釣りボランティア

5月14日（日）、草津市志那中湖岸緑地で、今年で8回目となる「外来魚駆除・釣りボランティア」を実施し、役職員とその家族計212名が参加しました。

滋賀県が行う「外来魚駆除協力事業」の「外来魚釣り上げ隊」の一員として、外来魚を駆除することで、琵琶湖の生態系について学びました。



20.5cm! 大きなブルーギルが釣れました

〈釣果〉

13.5 kg
393 匹

7月1日「びわ湖の日」をPRするため、「びわ湖一周行脚」中の野洲のおっさんカイツブリが立ち寄ってくれました。後日びわ湖放送で放映予定です。



びわ湖いきものメモ

駆除した外来魚たちはどこへいくの? ⇒肥料に生まれ変わっています!!

滋賀県では、「外来魚駆除協力事業」の一環として、回収した外来魚を堆肥化する活動を行っています。回収事業先として県が指定する、「特定非営利活動法人AJA」（福祉施設）によって回収、堆肥化され、自家農場で使用するなど再利用されています。